

令和5年度予算では取り組みの方針を、『新型コロナウイルス感染症の影響やエネルギー価格の高騰など社会経済情勢の変化に的確に対応するとともに、名古屋市営交通事業経営計画2023の理念である「安全最優先のもと、快適さ、便利さを積極的に高めることにより、誰もが安心して利用できる市バス・地下鉄」を目指し、計画に掲げた施策・事業を着実に推進します。』とし、「新型コロナウイルス感染症等への対応」、「安全・安心の推進」、「快適・便利の向上」、「まちの活性化への貢献」及び「安定した運営基盤の確立」に重点を置いた予算編成を行いました。

■市バス事業

1. 業務の予定量

(1) 車両数	年度末	1,014両
(2) 運転キロ	1日	98,200キロメートル
(3) 乗車人員	1日	294,500人

2. 収支の状況

収益的収支		(税込 単位：百万円)
区 分		令和5年度予算
収入	経常収入	25,741
	営業収益	19,111
	うち運輸収益	15,558
	営業外収益	6,630
	うち一般会計補助金	6,404
支出	経常支出	27,259
	営業費用	27,105
	うち人件費	13,895
	営業外費用	144
	その他	10
営業収支	△ 8,086	
経常収支	△ 1,863	
特別収支	—	
純損益	△ 1,863	
累積欠損金	△ 37,204	

資本的収支		(税込 単位：百万円)
区 分		令和5年度予算
収入	資本的収入	3,807
	企業債	3,727
	その他	80
支出	資本的支出	5,369
	建設改良費	3,844
	企業債償還金	1,515
その他	10	
資本的収支	△ 1,562	
資金不足額	△ 67	
企業債残高	8,137	
債務超過	2,823	

■地下鉄事業

1. 業務の予定量

(1) 車両数	年度末	782両 (135編成)
(2) 運転キロ	1日	182,200キロメートル
(3) 乗車人員	1日	1,164,700人

2. 収支の状況

収益的収支		(税込 単位：百万円)
区 分		令和5年度予算
収入	経常収入	88,264
	営業収益	79,740
	うち運輸収益	73,531
	営業外収益	8,524
	うち一般会計補助金	5,037
支出	経常支出	84,566
	営業費用	77,696
	うち人件費	26,926
	うち減価償却費	23,956
	営業外費用	6,860
	うち支払利息	3,469
	その他	10
営業収支	△ 2,464	
経常収支	2,292	
特例債元金償還補助金	4,049	
実質経常収支 (※1)	△ 1,757	
特別収支	—	
純損益	2,292	
累積欠損金	△ 207,215	

資本的収支		(税込 単位：百万円)
区 分		令和5年度予算
収入	資本的収入	19,531
	企業債	13,620
	一般会計出資金	3,232
	一般会計補助金	1,771
	国庫補助金	633
	その他	275
支出	資本的支出	48,109
	建設改良費	17,315
	企業債償還金	15,932
	平準化債償還金	4,038
	特例債償還金	4,049
	緩和債償還金	6,765
	その他	10
資本的収支	△ 28,578	
資金不足額	△ 54,955	
資金手当債残高	127,558	
実質資金不足額 (※2)	△ 182,513	
企業債残高	357,581	

(※1) 実質経常収支

実質的な経営成績を表すために、一般会計補助金のうち「特例債元金償還補助金」を経常収支から除いたもの。

(※2) 実質資金不足額

実質的な資金不足の実態を表すために、資金不足を補うために発行した企業債の残高を含むもの。